

第1章 総則

1.1 競技・採点規則

この競技エアロビック・採点規則は、社団法人日本エアロビック連盟(JAF)が主催する認定競技会で「競技ルーティン」を行うにあたり必要となるルール及びガイドラインを定めるものである。本採点規則は過去の全てのJAFルール・ガイドラインに取って代わる。

1.2 参加資格

A. 一般的な資格

1. 選手はJAFに登録しており、JAF選手登録規定の要項を満たしていること。
2. 選手は審判(模擬審判も含む)として参加する認定競技会では、同日の選手としての参加はできない。
3. 選手は全日本選手権大会の地区大会以上の競技会では、審判(模擬審判を含む)はできない。

B. 年齢

大会開催年度の12月31日時点において以下の年齢であること。

1. ユース
 - a. AG2: 14才～16才
 - b. AG1: 11才～13才
 - c. U-10: 10才以下 ※AG(Age Groupの略)、U-10(10才以下の略)
2. 一般
 - a. 17才以上

1.3 競技部門

A. ユース

1. AG2 男子シングル部門(男子の競技者1名)
2. AG2 女子シングル部門(女子の競技者1名)
3. AG2 トリオ部門(男女を問わない3名の競技者で構成)
4. AG2 グループ部門(男女を問わない6名の競技者で構成)
5. AG1 男子シングル部門(男子の競技者1名)
6. AG1 女子シングル部門(女子の競技者1名)
7. AG1 トリオ部門(男女を問わない3名の競技者で構成)

8. AG1 グループ部門(男女を問わない6名の競技者で構成)
9. U-10 シングル部門(男子又は女子の競技者1名)
10. U-10 トリオ部門(男女を問わない3名の競技者で構成)

B. 一般

1. 女子シングル部門(女子の競技者1名)
2. ペア部門(男女を問わない2名の競技者で構成)
3. 男子シングル部門(男子の競技者1名)
4. トリオ部門(男女を問わない3名の競技者で構成)
5. グループ部門(男女を問わない6名の競技者で構成)

1.4 医事関係

A. 大会前あるいは競技会期間中に選手が急病や怪我を負った場合、又は競技することで状態が悪化するような身体的状況にある場合は、大会主催者により競技資格がないと宣言されたり、失格となることがある。大会主催者は上記のような状態にある選手の出場を取り下げる権利を持つ。

B. 選手はギブスや、プラスチックあるいは金属製の関節にあてる副木などの医療器具を付けて競技することはできない。

C. 大会主催者は、上記に該当するような選手が競技する意志を持つ場合には、医師の許可証を提出させる権利を持つ。

1.5 音楽著作権・肖像権及び怪我等に関する責務

A. 「音楽著作権に関する同意書」: 「競技ルーティン」を行う選手は、競技会開催前に「音楽著作権に関する同意書」にサインし、提出しなければならない。さまざまな音楽著作権法により、競技会主催者はテレビ放映や、その他メディア露出の際に選手の使用した曲を差し替える権利を持つ。JAF、競技会主催者及びその関係者は、「音楽著作権に関する同意書」に書かれた内容の不足や、間違いによるいかなる訴訟等について一切責任を持たない。それらは選手個人の責任において処理されなければならない。